



気づきで広がるこころの輪！

人権ってなんだか難しそう…。日常生活と何か関わりがあるの…？
初めての方も気軽に参加できるこの学習会。みんなで一緒に学んでみませんか？

参加無料
託児もあるよ♪

ハンセン病問題

申込受付中！
(先着順)

9月

9月27日(金)13:30~15:00 会場：若竹生活文化会館・定員60名

第7回

テーマ1 『ハンセン病回復者として地域で生きるということ』

講師：岡山育夫(仮名)さん(予定) (ハンセン病関西退所者原告団いちよの会 共同代表)

テーマ2 『私にとってのハンセン病問題 ~今も続く偏見・差別の解消にむけて~』

講師：加藤めぐみさん (ハンセン病回復者支援センターコーディネーター)

ハンセン病問題は今どうなっているんだろう？ 偏見や差別は解決したんじゃないの？
回復者とご家族の生き方を通して、これまでの軌跡、そしてこれからについて、
あなたに知ってもらいたいことがあります。



子どもの人権

申込 12/10
9時~(先着順)

1月

1月15日(水)10:00~11:30 会場：春風公民館・定員60名

第8回

テーマ 『今、子どもたちに必要な体験とは ~思いやりのココロの育て方~』

講師：山崎 清治さん (NPO法人 生涯学習サポート兵庫 理事長・無人島学校 校長)

子どものあそびには人を育てる要素がいっぱいです。あそびの体験が足りない子どもたちは
どうになってしまうのか。コロナ禍により、さまざまな体験活動を制限されてきた子どもたち。
今、体験の格差が生じ、人とのコミュニケーション能力の成長も妨げられる危険性があります。
私たち大人はどう場を作り、どう見守ればいいのか。子どもとの関わり方のポイントを学びます。

部落差別の問題

申込 1/26
9時~(先着順)

2月

2月26日(水)18:30~20:10 会場：若竹生活文化会館・定員80名

第9回

テーマ 『部落差別の現在 ~部落解放への展望~』

講師：内田 龍史さん (関西大学社会学部教授)

部落問題とは、何か？ 正しい知識を身につけて、これまでの取り組み、
現状、そしてこれからのために必要な「であい」の重要性を学びます。

お申込み
方法

インターネット … 右の二次元コードを読み取りください

電話 … 0798-35-3943 までお問合せください(平日9時~17時)



二次元コード

※ 託児(2歳以上)：各開催日の1週間前までにお問い合わせください。
※ 開始2時間前から開始時間までに気象警報や震度5以上の地震が発生した場合、中止となります。個別連絡は致しません

